

エピデンドラム Epidendrum 栽培管理方法



[植替え]

一般的に1年半～2年に1度冬季最低温度 13 以上保てる場合は、花後新芽が5mm～10mm位伸長した時に3～5バルブを1鉢として新しい素焼き鉢に水苔で植えます。又冬季最低温度が5～10位しか保てない場合は13以上になる春を待って植替えします。(春～秋に) その他、培養土(コンポスト)が痛んでいる時または根が痛んでいる時も植替えをすると好結果が得られます。

[置き場所]

冬.....最低 10 が保てる明るい室内。
(6 以上あれば冬は越します。)
春～秋(5月上旬～9月下旬)
室外の風通しのよい半日陰(50%遮光位)の所。

作り易い品種 (エピデンドラム)

- Epi. . プリディーレディ ミスミ
- Epi. ルージュマジック
- Epi. トロピカルイエロー
- Epi. オレンジボール
- Epi. ラディカンス(原種)
- Epi. ヨーコヨコハマ
- Epi. シンナバリナム(原種)

その他、次々と新しい品種が発表されています。エピデンドラムはカトレアの仲間です。
赤、ピンク、白、オレンジ、朱色、イエロー他色があります。

[性質]

エピデンは中南米原産のエピデンドラム ラディカンスなどの血を引く、改良種の系統です。一般に低温に強く、花が明るいところにおけば順々に数ヶ月から半年近く咲きつづけます。切花にしても長く持ちます。花が途中で折れても花がまた出る場合があります。茎を切って植えておいても根がで芽目が出ます。冬季快適生育最低温度 13～15、最低越冬温度5～7でつくれます。

[肥料]

冬.....13 以上ある場合は10日に1度くらい液肥(2.000倍)を灌水とともに施す。
春～秋.....1週間に1度位灌水とともに2.000倍くらいの液肥を施す。
又、4月～9月に2ヶ月に1度位バッドグアノを施すと花着きがよくなります。

[水]

冬.....最低温度が5～10の場合は、コンポストがよく乾いてから暖かい日の午前中にぬるま湯を。最低温度が13以上保てる場合は乾いたら灌水。又、室内が乾燥しやすい場合は1日2～3回の葉水が効果的です。
春～秋.....4月下旬～10月上旬は乾いたら十分に灌水。盛夏は1～2日に1回と夕方の葉水が効果的です。

[お問い合わせは]

〒 441 - 3613
愛知県渥美郡渥美町大字古田
字原 66
スズキラン園
TEL 0531 32 - 0879
FAX 0531 - 32 - 1110
E-mail info@orchid.ne.jp
ホームページ
<http://orchid.ne.jp>
<http://rakuten.co.jp/yoran/>